



第7期「いいねをのこすぞ」 ～ つながる人に感謝をし、想いを受け継ぐ ～

校長 舘林 美和

今年の落合小を引っ張り、まとめ役を担った6年生のみなさんに感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」を2月に行いました。この会は全校が一つに会する最後の機会です。それぞれの学年が、6年生への思いを言葉や歌声、パフォーマンスに込めて全力で伝えました。また、会場を彩るために輪飾りや花を作ったり、1年生はメッセージ付き首飾りのプレゼント、5年生はなかよしグループ(縦割り班)の写真付き色紙を用意したりと手分けをして準備を進め、当日を迎えました。



この「6年生を送る会」や「卒業式」に向けて6年生に伝えたいことを考える場を通して、子どもたちは自分のこの一年間の歩みを振り返り、それぞれの場面で自分に影響を与えた素敵な人との関わりを思い起こし、その価値について改めて認識していきます。6年生からかけてもらったやさしい言葉やあいさつ、親切にしたもらった行動、自分にはなかった注意力やアイデアの提案、そして力強くカッコいい姿。それを言葉にしたときに「ありがとう」という感謝の言葉と共に「自分もがんばります!」「私もできるようになりたい」「〇〇する人になりたい」など、自分につなげて考えた思いが表出されました。落合小学校では、授業において「自分ごととして考える」ことを重点にしてきました。この会でも、6年生の姿が単に「すごいな」で終わるのではなく、一人一人の生き方に染み込むものとなっているのだと感じました。今年も落合小学校の子どもたちから、次へ向かう力強い宣言が聞かれ、来年も楽しみになる「6年生を送る会」となりました。



また、私は6年生には「恩おくり」の言葉を送りました。6年生もこれまでの先輩方から目指す姿を示してもらい、多くの影響を受けて成長してきました。その方たちに「恩返し」はできないけれど、代わりに後輩たちに落合小学校の伝統を伝え、目指す姿を示して「令和7年度の宝物」を確かに残してくれました。そのことが、「恩おくり」となって伝わっている…。人は自分一人だけで成長しているわけではないことを再確認させられます。また、自分の成長が周りの人へのよい影響となっていることも。これからも、周りの人に感謝をしながら、社会の役に立つ力をもてるよう、常に考え行動し、成長し続けてほしいと願っています。

この1年間、学校の教育目標「考える子 やさしい子 つよい子」のもと「思いやり、力を合わせ、頭をつかって、「いいね」いっぱい」を合言葉として、さまざまな活動に取り組んできました。2月の学校運営協議会では、保護者の皆様の学校評価をもとに、子どもたちが安心して学びを進めることができていると評価をしていただきました。休み時間には、男女学年関係なく関わり、弾ける笑顔で遊ぶ子どもたちがいます。熱心に子どもたちに関わる職員がいます。来年度の神坂小学校との統合に向け、エネルギーを貯めることができていると感じます。これもひとえに保護者の皆様のご理解と温かなご支援があつてのことだと深く感謝いたします。ありがとうございました。

いよいよ、統合!

3月12日に第8回落合・神坂小中学校統合準備委員会が開催され、これまで各部会が準備してきたことの報告があり4月の統合に向けて準備が整いました。神坂小学校の保護者の方には1月に学校説明会を開き、落合小学校の生活等についてご理解をいただきました。4月から学ぶ地域と仲間が拡大して新たな出発となります。子どもたちを真ん中にした教育を、学校・家庭・地域で創り上げていきたいと思っております。

【春休みについて】

引っ越し作業等があるため、他の学校より早めに春休みに入ります。健康・安全な生活に心掛け、元気に4月が迎えられるようお願いいたします。およその生活時間の計画を立て、生活をコントロールしながら心身の充電が図れるようご協力をお願いいたします。

【開校式について】

開校式は、始業式とともに中津川市教育委員会主催のもと執り行われます。保護者等の参加はありません。ご了承ください。